った観測を続ける予定。

宇宙開発の現状報告

(平成 19 年 8 月 8 日(水)~平成 19 年 8 月 28 日(火))

平成 19 年 8 月 29 日 宇宙開発委員会事務局

最近の宇宙開発委員会の動き 8月27日(月)

第7回推進部会

【松尾委員長、青江委員、池上委員、野本委員、森尾委員】

宇宙開発に関する国内の動向8月28日(火)

• 赤外線天文衛星「あかり」、主要ミッションを終了。

【独立行政法人宇宙航空研究開発機構】

赤外線天文衛星「あかり」は観測装置と望遠鏡を冷却している液体へりウムを使い切ったため、全天サーペイを含む遠赤外線ならびに中間赤外線での観測を終了した。

「あかり」は当初の目標である1年を越えて観測を継続し、全天の約94%の領域について遠赤外線サーベイ観測を、また中間赤外線サーベイ観測や5000回以上の指向観測を達成した。今後、「あかり」は観測装置の冷却を機械式冷凍機のみで行う状態に移行し、この状態で性能を発揮する近赤外線装置を使

宇宙開発に関する海外の動向8月15日(水)

• アリアン5ロケット、放送衛星及び通信衛星の打上げに成功 (仏)

8月14日(木)23時44分(世界標準時)、アリアンスペース社は、ギアナ宇宙センターよりアリアン5ロケットを打ち上げ、日本の(株)放送衛星システムの直接放送衛星「BSAT-3a」及びヒューズ・ネットワーク・システムズ社の通信衛星「スペースウェイ3(Spaceway-3)」の軌道投入に成功した。打上げ時の質量は合計約8 t。

8月22日(水)

• スペースシャトル「エンデバー号」帰還 【米】 8月9日(木)午前7時36分(日本時間、以下同じ。)に米国航空宇宙局(NASA)により打ち上げられたスペースシャトル「エンデバー号」(STS-118/ISS 組立ミッション:13A.1)は、約13日間にわたるミッションを終えて22日(水)午前1時32分にケネディ宇宙センターへ帰還した。今回のミッションでは、合計4回の船外活動を実施し、S5トラス及び船外保管プラットホーム(ESP-3)の取り付け、姿勢制御用ジャイロスコープ(CMG)の交換などを行った。